

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成30年11月8日 (2018.11.8)

【公表番号】特表2017-534370(P2017-534370A)
【公表日】平成29年11月24日 (2017.11.24)
【年通号数】公開・登録公報2017-045
【出願番号】特願2017-519308(P2017-519308)
【国際特許分類】

A 6 1 B 10/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 10/02 3 0 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月25日 (2018.9.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

生検マーカーであって、
第 1 表面を有する軸に沿って順に配列された第 1 形状部、第 2 形状部及び第 3 形状部を
含み、

前記第 1 形状部の前記第 1 表面は、前記第 2 形状部の前記第 1 表面に対して選択された
第 1 の角度を有し、

前記第 2 形状部の前記第 1 表面は、前記第 3 形状部の前記第 1 表面に対して選択された
第 2 角度を有する生検マーカー。

【請求項 2】

前記第 2 形状部は、前記第 1 表面を貫通して延長される貫通孔を有する請求項 1 に記載
の生検マーカー。

【請求項 3】

前記第 1 形状部及び前記第 2 形状部は、それぞれ前記第 1 表面を貫通して延長する貫通
孔をそれぞれ具備する請求項 2 に記載の生検マーカー。

【請求項 4】

前記第 1 形状部及び前記第 3 形状部の各々は、外部エッジに沿って切開部を具備する請
求項 2 に記載の生検マーカー。

【請求項 5】

前記第 1 形状部乃至第 3 形状部の各々は長方形の形状を有する請求項 2 に記載の生検マ
ーカー。

【請求項 6】

前記貫通孔は円形の断面を有する請求項 2 に記載の生検マーカー。

【請求項 7】

前記選択された第 1 角度及び前記選択された第 2 角度はそれぞれ約 30 度である請求項
1 に記載の生検マーカー。

【請求項 8】

前記第 1 形状部、第 2 形状部及び第 3 形状部を囲む生体吸収性物質をさらに含む請求項
1 に記載の生検マーカー。

【請求項 9】

前記生体吸収性物質は圧縮されている請求項 8 に記載の生検マーカー。

【請求項 10】

前記第 1 形状部を前記第 2 形状部と連結する第 1 狭小部；及び

前記第 2 形状部を前記第 3 形状部と連結する第 2 狭小部をさらに含む請求項 1 に記載の生検マーカー。

【請求項 11】

平らな金属シートからマーカーブランクをスタンピングするステップであって、前記マーカーブランクは、

軸に沿って順に配列された第 1 形状部、第 2 形状部及び第 3 形状部を含み、それぞれの形状部は第 1 表面を有し；

前記第 1 形状部の前記第 1 表面が前記第 2 形状部の前記第 1 表面に対して選択された第 1 角度になるように前記軸を中心に前記第 1 形状部を摺じるステップ；及び

前記第 2 形状部の前記第 1 表面が前記第 3 形状部の前記第 1 表面に対して選択された第 2 角度になるように前記軸を中心に前記第 3 形状部を摺じるステップを含む生検マーカー製造方法。

【請求項 12】

前記生検マーカーを生体吸収性物質にカプセル化するステップ；及び

前記生検マーカーの周りで生体吸収性物質を圧縮するステップをさらに含む請求項 11 に記載の生検マーカー製造方法。

【請求項 13】

前記マーカーブランクは、

前記第 1 形状部を前記第 2 形状部と連結する第 1 狭小部；及び

前記第 2 形状部を前記第 3 形状部と連結する第 2 狭小部をさらに含む請求項 11 に記載の生検マーカー製造方法。